



教育目標

心豊かでたくましく

自ら学ぶ生徒の育成

倉敷市立東陽中学校 ～校長室より～

校訓：ゆとり うるおい かがやき

TOYO PRIDE

2020.4.20 No.3

令和2年度 入学式 (2020.4.10)



新入生代表「誓いの言葉」より抜粋

～前略～

中学校では部活動が始まります。練習は厳しいと思いますが、毎日しっかり頑張り、それぞれの力を高め、発揮できるようになりたいです。また、学習面では、新しい教科も増え、難しくなり大変になるかと思えます。しかし、部活動と勉強のどちらか一方に偏ることなくしっかり両立させていきたいです。

中学校に入ると、今まで以上の多くの人に出会うこととなります。先生方、先輩方、そして新しい友達。このかけがえのない出会いを大切に、これまで以上に心のつながりを強くしていきたいと思えます。これから中学校生活を送っていく中で、悩んだり迷ったりすることがあるかも知れませんが、その時には皆で助け合い、励ましあって乗り越えていきたいです。新入生全員で力を合わせ、大きな夢に向かって前進していきます。

先生方、地域の皆様、先輩方におかれましては、優しくあたたかい目で見守っていただき、時には厳しいご指導をよろしくお願ひします。

最後になりましたが、3年後の春、ここにいる新入生全員が、成長した姿を見せることができるように、何事にも前向きに挑戦し続けることをここに誓います。

3年後の成長を約束した力強いメッセージが、参加者全員の心に届いた「誓いの言葉」でした。

4/22 (水)～5/6 (水)まで

臨時休校することになりました。

新型コロナウイルス感染症対策で、入学式は新入生と保護者、教職員と在校生代表の生徒のみの参加で行いました。担任から名前を呼ばれると、マスク越しながら、一人ひとりが意欲あふれる元気な返事をしてくれました。新入生の保護者の皆様には、「3密」を避けるため、最初の学級活動を参観していただけなかったことが残念です。しかし、その分、担任や級友との出会いの様子などをお子様からしっかりと聞いていただけたのではないのでしょうか。

4月13日(月)からは、3年生が毎日登校し、1・2年生は1日おきに登校するという「分散登校」を行ってきました。新入生だけでなく、2・3年生の皆さんも、学習がなかなか進まないことや、部活動が十分にできないこと、そして、感染症が世界的流行になっていることなどを不安に思ったり、心配したりしていることでしょう。

そんな中、令和2年4月16日、政府から日本全国の都道府県に緊急事態宣言が発令され、それを受けて、本校でも4月22日(水)から5月6日(水)まで、臨時休校することになりました。その期間中に、給食なしの登校日を設定します。短い時間ですが、健康観察や学習相談、課題の確認などを行います。詳細は、本日生徒が持ち帰る文書でご確認ください。なお、「eこねっと」や本校ホームページでもお知らせします。「eこねっと」に未登録の方は、至急登録をお願いします。

「臨時休校中の過ごし方」についての配付物も本日持ち帰っていますので、ご家庭でも一緒に話をしてほしいと思ひます。

本校の教育目標は「心豊かでたくましく 自ら学ぶ生徒の育成」です。厳しい状況下でも、変化と向き合い、思いやりや感謝の気持ちを忘れず、他者と協働しながら困難を乗り越えていってください。また、家庭において、自分自身で工夫し、計画的に学習を進めていくことが求められています。今こそ「学ぶことの意義」をしっかりと考えてみましょう。「学ぶことの意義」の自分なりの答えを見出した人は、このような状況にあっても、必ずや「自ら学ぶ生徒」になり、この学びを人生や社会に生かす人に成長してくれると信じています。新型コロナウイルス感染防止のために、自分にできることも考え、実践してほしいと思ひます。

東陽中学校の生徒である誇りをもって、臨時休校中も有意義に過ごしてください。 山本 琴美